

健康ひろば



胃がん、肺がん・結核検診を実施

※令和7年度の検診は以下の日程が全てです。
令和8年1月・2月の実施はありません

会場	検診日時(受付時間※)				申込開始日
	男性		女性		
川里生涯学習センター	9月18日(木)	②	9月18日(木)	③	8月22日(金)9時～
吹上生涯学習センター(注)	9月26日(金)、 10月1日(水)・15日(水)	②③	9月25日(木)・30日(火)、 10月2日(木)・16日(木)	②③	
	9月27日(土)	②	9月27日(土)	③	
あたご公民館	10月22日(水)	②	10月22日(水)	③	
田間宮生涯学習センター	10月31日(金)	②	10月31日(金)	③	8月26日(火)9時～
保健センター	11月14日(金)・17日(月)・ 19日(水)、12月17日(水)	①②③	11月13日(木)・18日(火)、 12月16日(火)・18日(木)	①②③	
	11月15日(土)	②	11月15日(土)	③	

※受付時間 ①8:30～9:00 ②9:30～10:00 ③10:30～11:00

(注) 駐車場には限りがあり、検診当日は混雑します。公共交通機関をご利用ください

対象 市内在住の40歳以上の方(昭和61年4月1日以前生まれ)

申込み 申込開始日以降に電話(543-1561、543-1562)

その他 ●一部日程で、血管年齢測定とベジチェックを実施します
●勤務先で受診される方や妊娠中の方は受診できません

胃がん検診 ※現在、症状のある方は医療機関の受診を推奨します

※次に該当する方は受診できません ●食道・胃・小腸・大腸等の開腹手術を1年以内に受けたことのある、または治療中や経過観察中 ●過去の検診で発疹等のアレルギー症状が出た ●腎不全で現在透析中や心疾患のために水分制限を受けている ●慢性呼吸器疾患等で常時在宅酸素吸入をしている ●妊娠中またはその可能性がある ●重度の便秘症 ●高熱や全身衰弱が強い ●嚥下障害(飲み込みが悪い)がある

検診内容 問診・バリウム造影検査 **費用** 500円 ※生活保護世帯は受給証を持参で無料

注意 事前にバリウム造影検査に関する注意事項を市HPで必ずご確認ください



▲注意事項

肺がん・結核検査 ※現在、症状のある方は医療機関の受診を推奨します

検診内容 問診・レントゲン撮影(問診結果により喀痰検査)

費用 無料(喀痰検査は別に後日300円) ※生活保護世帯は受給証を持参で無料

9月 休日当番医(診療内容は事前に確認してください) 9時～12時・13時～17時

日にち	医療機関名	科目	電話	日にち	医療機関名	科目	電話
7日(日)	こうのす共生病院	内科	541-1131	21日(日)	齊藤内科胃腸医院	内科	541-4345
	こうのす共生病院	外科	541-1131		ヘリオス会病院	外科	569-3111
14日(日)	佐野医院	内科	541-2888	23日(祝・火)	北鴻巣クリニック	内科	596-1423
	わたまクリニック	外科	541-5756		湯本フラワー通りクリニック	外科	595-1711
15日(祝・月)	山田ハートクリニック	内科	540-4180	28日(日)	ふたむら内科クリニック	内科	540-6635
	小室クリニック	外科	541-0020		大塚医院	外科	541-0932

●**県救急電話相談**(大人・小児の相談、医療機関案内) ☎#7119または048-824-4199(24時間対応)

●**鴻巣市医師会救急ダイヤル** ☎543-9900(24時間対応)

●**夜間診療所** ☎543-1561 診療日 年末年始を除く平日の19時～22時(受付=19時～21時45分)

診療科目 内科・小児科 ※軽症の応急処置に限る(熱のある方は事前に連絡してください)

休日当番薬局は市HPをご覧ください▶





こどもの健診・相談
などの情報はこちら

◆保健センター

健康づくり課 ☎543-1561、FAX 543-5749
子育て支援課母子保健担当 ☎543-1562

子宮頸がん予防ワクチン接種

子宮頸がんは、HPV(ヒトパピローマウイルス)の感染が原因と考えられています。このウイルスは、女性の多くが「一生に一度は感染する」といわれるウイルスです。小学6年生から高校1年生相当の女性は定期接種として、また、これまでの勧奨の差し控えにより接種の機会を逃した方は、キャッチアップ接種として無料で接種することができます。

定期接種対象者

小学6年生～高校1年生相当の年齢の女性
※接種期限は16歳になる年度の年度末

キャッチアップ接種対象者

平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれの女性で令和7年3月31日までに1回以上接種を受けている方
※接種期限は令和8年3月31日まで



▲市HP

すこやかキッズ体操教室

親子で一緒に楽しみながら運動ができるエクササイズ教室です。

日時 9月13日、10月18日、11月22日、12月13日、令和8年1月24日(土) 全5回
10時～12時(受付9時30分～)

場所 総合体育館

対象 市内在住の4歳から小学1年生(令和8年3月31日時点)までの子どもと保護者

定員 50組100人(先着順)

費用 無料

申込 8月18日(月)～29日(金)に電子申請するか電話でコスモスアリーナふきあげ(☎548-3112)または窓口



▲電子申請

女性の健康教室

～若い世代から始めよう

食・運動で楽しくととのえる更年期対策～

日時 9月24日(水) 10時～11時30分

場所 保健センター

対象 市内在住の女性

定員 20人(先着順)

費用 無料

申込 8月28日(木)～9月18日(木)に電子申請または電話で保健センター(☎543-1561)



▲電子申請

こころのリフレッシュ講座

日時 ①10月17日(金) ②10月23日(木)
13時30分～15時

場所 保健センター

定員 20人(先着順)

内容 ①アロマでリフレッシュ
②毎日できるちょこっとストレッチ

費用 無料

申込 9月12日(金)～10月10日(金)に電話で保健センター(☎543-1561)



科学的根拠に基づいたがん予防

現在日本人の2人に1人が一生のうち一度はがんになると言われています。5つの「生活習慣」+「感染」を加えた5+1のがん予防法を実践する事で、がんになるリスクを低くしていく事が可能です。一度ご自身の生活習慣を見直してみませんか？

① **たばこ** たばこを吸う人は吸わない人に比べて何らかのがんになるリスクが約1.5倍高まる事が分かっています。吸っている人は禁煙し、吸わない人はたばこの煙をなるべく避けて生活しましょう。

② **お酒** 飲酒は肝細胞がん、食道がん、大腸がん、頭頸部がんと強い関連があり、がん予防には飲酒しないことがベストです。飲まない人、飲めない人は無理に飲まないようにしましょう。

③ **食生活** 「塩分や塩辛い食品のとりすぎ」、「野菜や果物をとらない」、「熱すぎる飲み物や食べ物をとること」ががんの原因になることが明らかになっています。塩分を抑え、野菜と果物を食べ、熱い飲み物や食べ物少し冷ましてからとりましょう。

④ **身体活動** 仕事や運動などで身体活動量が多い人ほど、がん全体の発生リスクが低くなるという報告があります。普段の生活の中で、無理のない範囲で体を動かす時間を増やすことを心がけましょう。

⑤ **体重** 太りすぎも痩せすぎも、がんを含む全ての原因による死亡リスクが高くなる事が分かっています。男性はBMI 21～27、女性はBMI 21～25の範囲を目安に、体重を管理しましょう。

⑥ **感染** 子宮頸がんに関連するヒトパピローマウイルス(HPV)、肝がんに関連する肝炎ウイルス、胃がんと関連するヘリコバクター・ピロリ菌(ピロリ菌)などががんの発生と関連があるとされています。感染予防や、それぞれの感染状況に応じた検査、治療、ワクチン接種を行いましょ。

出典：科学的根拠に基づいたがん予防国立がん研究センターがん情報サービス(健康づくり課)